

青少年委員会委員長方針

深見 賢哉

委員会日：毎月15日前後

=委員会メンバー=

副委員長：原 優輝 堀 拓矢

運営幹事：北村 栄章

会計幹事：遠藤 智久

委員：熊崎 聖児 高木光太郎 高木 良 馬場 康彰

細川 佳延 丸岡菜緒子 吉村 一輝

<委員長方針>

今後、激しく変化する世の中で、今を生きる子どもたちが明るい未来を切り拓くために、基礎基本の習得に加え、子どもの主体性を育む取り組みが行われております。しかし、子どもに携わる大人が、取り組みの真意を理解できておらず、子どもに与えることを念頭に置いた従来の教育を施してしまい、子どもは自己決定による行動を起こしづらい環境であると感じます。だからこそ、子どもの主体性を育むために、子どもが好奇心を発揮し、臆する事なく行動できる環境をつくるのが重要です。そうすることで、子どもたちが自身で行動を重ね、困難を乗り越え、未来を切り拓くことができる人財になると考えます。

本年度、青少年委員会では、子どもたちが明るい未来を切り拓く力となる主体性を育てていただく機会を提供いたします。そのために先ず、私たち大人が自身で考え、判断し、行動するための「自律」を理解し、身に付けることが必要です。そして、子どもたちの考えを尊重し、自己決定による行動を促すことで、子どもたちに自主的に物事に取り組む意識を身に付けていただきます。そうすることで、子どもたちは「自律」を身に付ける一歩を踏み出すことができ、その先に主体性を育むことができると考えます。

新年会では、日頃より中津川青年会議所が取り組む「明るい豊かな社会」の実現のため、運動を支えて下さる関係団体、特別会員の方々のご支援への感謝をお伝えするため、身を引き締め臨むと共に、本年もメンバー一丸となり運動に取り組むことにご理解とご協力をいただけるよう努め、2023年度のスローガンである「革新」の一歩を踏み出す決意を示す機会に致します。

本年度、青少年委員会のテーマは「団結」です。私たちの運動の力を最大にするためには、まずはメンバーが真剣に取り組む、委員会内での役割にやりがいを持ち、目的の達成に向かう団結が不可欠です。そのために、私は常日頃より想定を行い準備に取り組み、限

りある時間を有効に活かし、メンバー間の結び付きを高めるよう委員会運営を行います。

<事業計画>

- ・ 新年会の開催
- ・ 青少年育成の推進

<事業予算>

- ・ 150,000円
- ・ 350,000円